

受賞技術	アーク矢板土留めとジャケットを一体化した横棧橋工法
技術開発者	国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 菅野高弘



受賞にあたって

本技術、手描きのスケッチ時点で鋼材の特性をフルに活用した力学的な「美しさ」に一目惚れいたしました。水中模型振動台実験用の三次元模型を設計し、実験を実施中に、ますます「美しさ」に魅了されました。

仙台塩釜港仙台港区中野地区岸壁での初施工、多くの関係者の皆様のご指導ご支援を得て施工が完了いたしました。施工途中には、米国土木学会（ASCE-COPRI）メンバーによる視察（写真）に同行し「美しさ」を共有することができました。

このたび、国土技術開発賞に選考いただき、本技術の「美しさ」をご理解いただけたものと感謝いたします。

受賞後の動き

従来工法と比較してコスト縮減が可能な技術として、また力学的に「美しい」本技術の優位性を活用可能な現場が沢山あるものと想定しております。国際展開も視野に入れ、さらに本技術の「美しさ」に磨きをかけたいと考えております。